



Japan Powerlifting Association

第38回 全日本教職員パワーリフティング（ノギア）選手権大会 開 催 要 項

- [主催・主管] : パワーリフティング全日本教職員ネットワーク・全日本実業団パワーリフティング連盟
[公 認] : 公益社団法人 日本パワーリフティング協会
[後援・協力] : 公益社団法人 日本パワーリフティング協会
栃木県パワーリフティング協会・埼玉県パワーリフティング協会・
千葉県パワーリフティング協会・東京都パワーリフティング協会・
日産自動車・神戸製鋼所真岡製造所・日本製鉄（株）東日本製鉄所・NEC 他

1. 日時・会場

〔日 時〕 2026年10月18日（日）

受付（役員8：15～、選手8：25～） 検量8：30～ 競技開始10：15～
※各セッション、グループ分けは申込締切後、JPA／実業団連盟HPに掲載します。
実業団連盟HP : <https://jitsugyoudanpower.wixsite.com/my-site>

〔会 場〕 芳賀町第二体育館

所在地 〒321-3316 栃木県芳賀郡芳賀町大字与能 861-1

交 通 別紙案内図を参照してください。

<https://www.town.tochigi-haga.lg.jp/shisetsu/sports/machitai2.html>

2. 参加資格・競技内容

- 〔参加資格〕
- ・学校教育法に定める学校に勤務する教職員及びそれらに準ずる者
尚、JPA選手登録上の所属先は問わない
 - ・個人戦参加：2026年度JPAの「会員番号（選手ID）」を有する者
 - ・パワーリフティング全日本教職員ネットワークが定める標準記録に達する者
 - ・事前に JPA 主催のドーピング防止講習会を受講した選手
※有効期限は、受講日から1年です。（2025/10/19以降の受講が必要になります。）
※申込み時に証明書のコピーが提出できない場合は参加することができません。

〔規 則〕 公益社団法人 日本パワーリフティング協会（JPA） 競技規則

〔クラス〕 ・男子・女子の一般の部

〈階 級〉 男子：59kg 66kg 74kg 83kg 93kg 105kg 120kg 120kg 超級
女子：47kg 52kg 57kg 63kg 69kg 76kg 84kg 84kg 超級

〔表 彰〕 個人戦：各カテゴリー・階級毎に、1位～3位（賞状・メダル（楯））・以下賞状
（団体戦はなし）選手の中から1名最優秀選手賞（東郷杯）を授与する。

〔服 装〕 Tシャツ、リフティングスーツを着用のこと（スパッツ、短パンの着用は不可）

〈特 記〉

- ・ベンチTシャツ・スーパースーツ類・ニーラップの着用はできません。
- ・ベルト・リストバンテージ、ニースリーブは、JPA競技規則の範囲内で使用可
- ・デッドリフト試技の場合は、ハイソックス着用とする

〔ドーピング〕 検査実施について、JADA（日本アンチ・ドーピング機構）による公式検査とJPA（日本パワーリフティング協会）が主体となる「簡易ドーピング検査」の2種類が実施される可能性があります。

同意の免責：参加者は、エントリー時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなされます。

身分証明書：検査時の本人確認のため、写真付き身分証明書（運転免許証、マイナンバーカード等）を必ず持参してください。

簡易検査は、皮膚表面から皮脂等を複数回拭き取る方法で行う検査です（身体への侵襲はなく、所要時間は数分程度）。選手は「簡易ドーピング検査同意書（別添）」に署名のうえ、

申込書と一緒に提出してください。同意書の提出が確認できない場合、本大会への出場は認められません。検査結果および個人情報は、規程に基づき適切に管理されます。
ただし、重大な規程違反が疑われる場合には、調査手続に付することがあります。

〔セコンド〕 選手 1 名につき、セコンド 1 名です。大会当日、「セコンド申請書」に記入の上、該当選手の検量時に提出してください。セコンド用のシールをお渡ししますので、左袖に貼付してください。

※ご自身で「セコンド申請書」を印刷の上、持参すること。（事務局では用意しません。）

※大会当日の欠場報告は義務です（以下の主管協会へ必ず報告をする事）

パワーリフティング全日本教職員ネットワーク

代表幹事 齋藤 誠一郎 TEL：090-8035-6334

3. 登録費・参加費・申し込み方法

〔選手登録〕 事前に JPA へ登録申請して必ず 2026 年度の「会員番号（選手 I D）」を取得すること

★選手登録の方法詳細は、以下の JPA HP 参照

J P A H P : <https://www.jpa-powerlifting.or.jp/contact.php>

シクミネット : <https://powerlifting.shikuminet.jp/>

〔参加費〕 個人戦参加費 1 名 10,000 円

〔申込み先〕 所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記へ郵送及び、振り込みのこと

*登録された個人情報は、代表者（参加者）への連絡及び成績集計目的以外で使用致しません。
尚、集計された成績表については、JPA ホームページ等で発表されます事をご了承願います。

＜必要書類＞

- ・第38回 全日本教職員パワーリフティング(ノギ)選手権大会参加申込書 兼 記録票
- ・摂取医薬品・サプリメント申告書
- ・ドーピング防止講習会受講証明書の控え（コピー）
- ・簡易ドーピング検査同意書 兼 検査拒否時の措置通告書

・申込先 〒367-0027 埼玉県本庄市五十子2-10-23 寺田 茂弘 宛

・参加費 全日本実業団パワーリフティング連盟口座

*ゆうちょ銀行口座： 普通 〇三八（ゼロサンハチ）店 9473946

（記号 10320 番号 94739461）

〔締切〕 2026年 9月 11日（金）必着

※9/11の講習会を受講する場合は、申込書に「9/11 受講予定」と記載して早めに申込み
ください。締切日を過ぎて郵送された場合は受付しません。

4. 問合せ

〔大会運営・申込み等の問合せ先〕

パワーリフティング全日本教職員ネットワーク代表幹事

齋藤 誠一郎 TEL 090-8035-6334 e-mail : kyoushokuinpowers@gmail.com

5. 注意事項

- ・申込みは、必ず個人登録の場合でも勤務先（学校）名を所属として下さい。
※練習先のジム名や体育館名等では受け付けません。
- ・電話での申込み及び締切日までに費用振込みのないもの、ドーピング講習会未受講の方は受け付けません。
- ・申込締切日を過ぎてからの階級変更はオープン参加となります。
- ・申込締切日を過ぎてからの参加取消しの場合は参加費の返却は致しません。
- ・本大会への選手、役員としての参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルなど、諸々の事案に関しては、参加者本人自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会は一切の責任を負いません。
- ・感染症対策のため、体調が悪い方、咳が出る方などの入場を制限する（退場いただく）場合があります。
- ・JPAが定める感染症ガイドラインや会場のルール（飲食厳禁、ゴミの持ち帰りなど）を厳守願います。
- ・やむを得ない事情（災害、感染症による自粛など）で大会中止となった場合、登録費、参加費の全額を返金できない場合があります。
- ・会場や競技中の写真、映像を主管団体が作成する各種の PR 用媒体で利用する場合があることを予めご了承下さい。

- ・パワーリフティング競技は極限の重量を扱うため、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手、役員、スタッフ、大会関係者は、このことを十分に理解した上で安全確保に努めて下さい。
- ※教職員だけの単独で大会を開くことができないため、実業団連盟様に共同開催をお願いしています。大会参加申込において申し込みが不備で事務局（実業団連盟）より連絡をしたにもかかわらず、一切の応答がないケースが最近の大会で数件あります。このようなことが続きますと教職員大会の存続にもかかわります。教職員であることを認識されまして、申し込みをしていただきますようお願い致します。

6. 標準記録

以下を2025年度全日本教職員パワーリフティング(ノギア)選手権大会の標準記録とし、有効期限を2024年1月1日～大会申込締切日までのJPA都道府県協会主催、主管の選手権大会(ノギア)の記録とする。

男子 (kg級)	一般	女子 (kg級)	一般
59	260	47	100
66	300	52	100
74	330	57	110
83	340	63	110
93	350	69	110
105	350	76	110
120	350	84	110
120超	350	84超	110

7. 日本記録、および競技についての注意事項

- ・2.5kgの倍数でない端数の日本記録に挑戦する際は、挑戦するカテゴリーにエントリーしている場合のみ新記録として認める。
なお、2.5kgの倍数の日本記録に挑戦する際は、上記の限りではない。
- ・教職員記録については、日本記録と同様、500g単位での記録更新が可能です。

8. 宿泊（大会会場の最寄り）

- ・ルートイン宇都宮ゆいの杜
栃木県宇都宮市ゆいの杜1-2-88 TEL：050-5847-7480
- ・パシフィックホテル鑑山（こてやま）
栃木県宇都宮市鑑山町字東原2007 TEL：028-670-5858
- ・ホテルシーラックパル宇都宮
栃木県宇都宮市陽東5-20-1 TEL：028-689-5586
- ・ホテルデル・ソル
栃木県宇都宮市陽東5-32-1 TEL：028-660-6000
- ・ルートイン真岡
栃木県真岡市長田二丁目34番地5 TEL：0285-80-2900

以 上

第38回 全日本教職員パワーリフティング（ノギア）選手権大会 会 場 案 内

1. アクセスマップ 芳賀町第二体育館

所在地：〒321-3316 栃木県芳賀郡芳賀町大字与能 861-1

TEL：028-677-5155

交通：
＜ 車 ＞
・北関東自動車道 宇都宮上三川 IC/真岡 IC より 約30分
＜ JR東北本線（宇都宮線） ＞
・「宇都宮駅」下車、車で約30分



以 上

第38回 全日本教職員パワーリフティング（ノギア）選手権大会参加申込書 兼 記録票

・必ず太枠内及び誓約書欄に記入、捺印の上、申し込んでください。

選手サイン
(検量完了時)

No.	カテゴリ	☐ 一般		氏 名 (ふりがな)	生年月日
	性 別	☐ 男子 ☐ 女子		()	西暦 年 月 日
	階 級	kg級			カレンダーイヤー 歳
検量体重	標準記録			所属都道府県	学校名 (ふりがな)
	☐ 保有 ☐ 非保有(推薦) ※非保有(推薦)の場合、参加できません。				
kg					
選手コメント	※今大会について、目標・意気込み等、一言コメントください。				

スクワットラック高さ	ベンチラック高さ	足 台	センター補助
cm (穴 個目)	cm (穴 個目)	要 ・ 不要	要 ・ 不要

種 目	第一試技	第二試技	第三試技	記 録	
スクワット	kg				
	変更 kg	kg	kg	kg	サブトータル
ベンチプレス	kg				
	変更 kg	kg	kg	kg	kg
デッドリフト	kg		kg		
			変更1 kg		
	変更 kg	kg	変更2 kg	kg	順 位
選手サイン (競技終了後)				トータル	kg 位
確認書 (役員)	/				

標準記録達成 : 202 年 月 日 記録 : kg	自己ベスト記録
大会名 : 選手権大会	kg
参加費 ☐ 個人戦(¥10,000/人)	領収証 ☐ 要 ☐ 不要 ※要の場合、大会当日、事務局まで。宛名 様

誓 約 書	
パワーリフティング教職員ネットワーク 御中 2026年 月 日	
本大会の参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルに関しては、参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会に一切のご迷惑をお掛け致しません。又、将来にわたって一切の請求をしないことを誓約します。	
尚、本大会の参加者本人を含む会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページへの掲載等、JPAの事業活動のために利用されることについて、了承します。	
また、日本アンチ・ドーピング機構が定めるドーピング防止規程及び関係規則類を遵守し、JPAのアンチ・ドーピング活動に従います。	
☐ 同封の受講証明書のとおりアンチ・ドーピングに関する講習会受講済み。	
※申込締切日までに受講していない方は、出場できません。	
住 所 : 〒	
e-mail :	
氏 名 :	印 携帯電話番号 :

簡易検査に関する同意書 兼 検査拒否時の措置通告書

大会名：☐ 第43回全日本実業団パワーリフティング選手権大会
☐ 第38回全日本教職員パワーリフティング選手権大会 ※どちらかにチェック☑

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
アンチドーピング委員長 鈴木 光 殿

私は、本大会への出場にあたり、本協会が定める「ドーピング防止規程」を遵守し、第6条の2に基づく簡易検査（以下「本検査」という）に関し、以下の事項を確認し、同意します。

【確認欄】（該当する以下の□にチェックを入れてください）

☐ 簡易検査の実施と協力義務・・・ドーピング行為の抑止及び意図しない禁止物質の摂取防止を目的として実施する本検査の趣旨を理解し、本大会期間中に検査対象者に選定された場合は、係員の指示に従い速やかに検体採取に応じます。

☐ 出場要件の確認・・・本検査への協力は、本大会への出場要件であることを確認しました。

☐ 検査拒否時等の措置・・・正当な理由なく本検査を拒否・回避した場合、または検査結果に伴う調査に応じない場合は、規程第6条の2第5項に基づき、以下の措置が適用されることを承諾します。

【措置の内容】本大会への出場要件を満たさないものとする。

※ エントリー資格に不備がある状態となるため、当該大会での記録（日本記録等を含む）および順位は一切公認されません。

【署名欄】

私は、上記の「簡易検査の実施と協力義務」、「出場要件」および「検査拒否時の措置」について説明を受け、内容を十分に理解した上で、本大会に参加することを誓約します。

令和 年 月 日

氏名（自署）：

※満18歳未満の場合は、「親権者の同意」の署名も必要です。

「健康対策について」

参加申込に際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをしてください。当てはまる項目があれば掛かり付け医に相談し、自己の責任において必要な対応を行ってください。大会に参加する場合、健康管理には万全を期して自己責任で参加申込をしていただきます様、お願いします。

参加申込時 事前健康チェック

A：下記の項目（１～４）の内、１つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について掛かり付けの医師によく相談してください。掛かり付け医のもと、健康診断や心臓検診を受けてください

- ☐ １．心臓病（心筋梗塞・狭心症・心筋症・弁膜症・不整脈等）の診断を受けている、もしくは治療中である
- ☐ ２．突然、気を失った事（失神発作）がある
- ☐ ３．血縁者に、いわゆる「心臓マヒ」で突然亡くなった方がいる（突然死）
- ☐ ４．最近１年以上健康診断を受けていない

B：下記の項目（５～８）は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。あてはまる項目があれば掛かり付け医に相談し、大会参加前までに状態を安定させてください

- ☐ ５．血圧が高い（高血圧）
- ☐ ６．血糖値が高い（糖尿病）
- ☐ ７．コレステロールや中性脂肪が高い（高脂血症）
- ☐ ８．たばこを吸っている（喫煙）

※掛かり付け医とは、皆さんの健康や体調を管理してくださっている身近な医師です

※掛かり付け医をきちんと決めて、各種の検査や大会参加等について相談しましょう

「クリーンスポーツの実現とアンチ・ドーピング規則違反の根絶に向けて」

近年、世界的にアンチ・ドーピング活動は高度化・厳格化しており、JADA（日本アンチ・ドーピング機構）も「クリーンスポーツ」の実現に向け、意図的な不正だけでなく、知識不足による「うっかりドーピング」に対しても厳しい姿勢で臨んでいます。過去、JPAIにおいてもドーピング陽性事例が発生し、個人の資格停止処分のみならず、協会全体の社会的信頼が失墜する事態となりました。「体内に摂取するものへの責任は、全てアスリート自身にある（厳格責任）」という原則を今一度強く認識してください。「知らなかった」「意図的ではなかった」という申し開きは通用しません。選手各位におかれましては、以下の4点を徹底し、公明正大に競技へ臨んでください。

1. サプリメント摂取の重大なリスク

近年のドーピング違反事例の多くが、サプリメントへの禁止物質混入（コンタミネーション）によるものです。パッケージに成分として記載されていない場合でも、製造ラインでの混入等により禁止物質が含まれているケースが後を絶ちません。

原則：食事からの栄養摂取を基本とし、安易なサプリメント利用は避けること。

対策：やむを得ず使用する場合は、「インフォームド・チョイス」や「インフォームド・スポーツ」等の第三者機関によるアンチ・ドーピング認証を受けた製品を選択することを強く推奨します。未認証製品のリスクは極めて高いと認識してください。

2. 医療用医薬品（処方薬）の確認とTUE申請

医師から処方される薬であっても、禁止物質が含まれている場合があります（例：喘息治療薬、高血圧治療薬の一部など）。

対策：受診時は必ず「アスリートであること」を伝え、禁止物質が含まれていないか確認してください。

TUE（治療使用特例）：治療上、禁止物質の使用が避けられない場合は、事前にJADAへ「TUE申請」を行い、承認を得る必要があります。本大会はTUE事前申請対象大会です。申請期限：大会開催の30日前まで（必着）

3. 市販薬・漢方薬・のど飴等の注意点

ドラッグストアで購入できる風邪薬、胃腸薬、漢方薬、あるいは「のど飴」等にも禁止物質が含まれていることが稀ではありません。特に近年、漢方や生薬に含まれる成分（ヒゲナミン等）による違反事例が報告されています。

使用禁止成分の例（市販薬によく含まれるもの）：

風邪薬・鼻炎薬：メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン（競技会時禁止）

漢方薬・のど飴：麻黄（マオウ）、南天（ナンテン）、呉茱萸（ゴシュユ）、附子（ブシ）、細辛（サイシン）など

育毛剤・強壮剤：メチルテストステロン等の男性ホルモン関連物質（常時禁止）

胃腸薬：ホミカ（ストリキニーネ）など

4. 確実な情報検索と専門家への相談

自身の判断やインターネットの不確実な情報のみに頼ることは危険です。必ず公式のツールや専門家を活用してください。検索ツール「Global DRO」：市販薬や処方薬の禁止物質を検索できます。購入・使用前に必ず自身で検索し、検索結果（照会番号）を保存してください。<https://www.globaldro.com/JP/search>

専門家への相談：判断に迷う場合やGlobal DROで「条件付き」等と出る場合は、自己判断せず、必ず「スポーツファーマシスト」のいる薬局、または都道府県薬剤師会へ相談してください。

摂取医薬品・サプリメント申告書

(公社)日本パワーリフティング協会 御中
全日本実業団パワーリフティング連盟 御中
パワーリフティング全日本教職員ネットワーク 御中

この度、2026年10月に開催される第43回全日本実業団パワーリフティング選手権大会／
第38回全日本教職員パワーリフティング選手権大会に出場するに際して、以下の医薬品及びサプ
リメントの摂取について申告致します。

2026年 月 日

署名（自署） _____ (印)

※日頃摂取している医薬品、サプリメント及び大会日より1か月以内に摂取予定の医薬品、サプ
リメントは次の通りです。何も無い場合は、「なし」とご記入下さい。

製品名	メーカー又は販売元	摂取（予定）時期

※正直に申告して下さい。摂取医薬品・サプリメントが3製品を超える場合は、別紙1に記載して下さい。

住 所	〒	
氏 名	ふりがな：	
所 属	☐ 団体（名称：） ☐ 個人	
連絡先	E-mail	
	電話番号	固定： 携帯：
アンチ・ドーピング講 習会の受講証明書	☐ 有（有効期限： 年 月） ☐ 無（申込み受付できません）	

- ・署名（自署）は必ず手書きして下さい。
- ・アンチ・ドーピング規則違反がご心配の方は、スポーツ医科学委員がご相談を受けます。お気軽にご連絡下さい。尚、E-mail、SMS、手紙等で回答や返事を差し上げますので、医薬品、サプリメントを含めて、連絡先を漏れなくご記入下さい。
- ・入手した個人情報は、ドーピング防止対応と本大会の運営に関わることに以外に使用しません。

別紙 1：摂取医薬品・サプリメント申告書

製品名	メーカー又は販売元	摂取予定時期

2026年 月 日

自 署 _____

公益社団法人 日本パワーリフティング協会 御中

セコンド申請書

【遵守事項】

1. スポーツウェア（ジャージ、袖ありTシャツ）、運動靴を必ず着用
※サンダル、スリッパ、タオルの首掛けや頭巻き、迷彩柄の服装はNG
2. 技術委員会発行のセコンドシールを左袖に見えるように貼付すること
3. コーチングボックスは1名のみ入ることができる。その際、写真、動画撮影は禁止
4. JADAの規定違反を理由として、資格停止、処分を受けていないこと
5. 上記を遵守していない場合、退場を命ぜられても異議申し立てを致しません。

上記の遵守事項を理解、同意し、対象選手のセコンドとして申請致します。

◆提出場所 検量室◆ 対象選手の検量完了までに提出のこと				
一般 ・ M	男 ・ 女	階級	kg級	グループ
☑チェック必須	選手は、この遵守事項を確認しました ☐			
	セコンドは、この遵守事項を確認しました ☐			
2026年	月	日	全日本実業団／教職員パワーリフティング選手権大会	
選手名（署名）				
セコンド名（署名）				

※選手、セコンドがこの用紙を印刷してくること。（当日、事務局では用意しません。）

「安全確保と事故防止のための注意事項」

パワーリフティングは極限の重量を扱う競技特性上、一瞬の油断が重大な事故や怪我につながるリスクがあります。選手・役員・スタッフ全員がリスクを認識し、相互の安全確保に努めてください。特に以下の事項を厳守してください。

1. 選手の遵守事項

【スクワット・ベンチプレス：バーベルの放棄（ダンピング）禁止】

・試技に失敗した場合でも、バーベルを後ろへ投げ出したり、手を離したりしないでください。補助員を巻き込む重大事故につながります。立ち上がれない場合でも、必ずシャフトを握ったまま、補助員のサポートを受け安全にラックへ戻してください。

【器具の取り扱いと怪我防止】

- ・カラーの装着義務：ウォーミングアップエリアであっても、試技を行う際は必ずカラー（留め具）を装着してください。プレート落下による怪我を防ぐためです。
- ・デッドリフトの降下：「ダウン」の合図後、バーベルを足の上に落とさないよう、足幅やコントロールに十分注意してください。
- ・用具の点検：リフティングスーツ等の劣化や縫製のほつれは、試技中の破損事故につながります。必ず事前に自己点検を行ってください。

【健康管理】

- ・当日の体調不良や怪我の兆候がある場合は、無理をせず棄権する勇気を持ってください。

2. 補助員（スポッター）の遵守事項

【確実な補助と自身の安全確保】

- ・足元の安全確保：プレートにつまずかないよう整理整頓を徹底してください。また、補助中は絶対にプレートの真下に足を入れないでください。
- ・常時の集中：常にバーベルの落下や選手のバランス崩れを想定し、即座に対応できる構え（低い重心）を維持してください。
- ・確実な受け渡し（ベンチプレス）：センター補助は、選手がシャフトをコントロールできたことを確認してから、慎重に手を離してください。
- ・共倒れの防止（デッドリフト）：選手が後方へバランスを崩した場合、一緒に倒れ込まないように腰を落として支え、選手の動きを注視してください。

3. 会場内全般・その他の注意事項

【搬入出・移動時の注意】

・プレートやラック等の重量物を運搬する際は、指詰めや落下による足への怪我、施設の破損に十分注意してください。特に大会終了後は疲労が蓄積しているため、慌てず慎重に作業を行ってください。

【観戦・待機時のマナー】

- ・ウォーミングアップ場は危険が伴います。選手・関係者以外は立ち入らないでください。

各 位

2 0 2 6 年 7 月 吉 日
パワーリフティング教職員ネットワーク
代表幹事 齋 藤 誠一郎
※公印省略

第 4 3 回全日本実業団パワーリフティング選手権大会
／第 3 8 回全日本教職員パワーリフティング選手権大会
陪審員・審判員並びに競技役員のご協力依頼

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素より当連盟の運営に対し、格別のご協力、ご支援を賜り心より厚く御礼申し上げます。
さて、表記大会の開催にあたり、誠に恐縮ではありますが陪審員・審判員並びに競技役員のご協力を
お願い致します。本大会は、実業団連盟の協力のもと実業団大会に共同開催させていただいている大会で、全国
の教職員パワーリフターの祭典として、また強いては教職員の親睦と健康と体力づくりの促進に大きな役割を
担って、長年継続して開催されております大会でございます。
全国各地から遥々参加する選手達を迎えるにあたり、実行役員一同、精一杯の準備・運営を行う所存であり
ます。大会の主旨をご理解頂きまして、多くの皆様に、ご協力をお願い申し上げます。
つきましては、下記「届出表」にご記載頂き、実業団連盟事務局宛、送付頂きますよう宜しくお願い
申し上げます。

謹白

＜問合せ先＞

全日本実業団パワーリフティング連盟 大会事務局
寺 田 茂 弘 TEL：090-5505-1513
パワーリフティング全日本教職員ネットワーク
齋 藤 誠一郎 TEL：090-8035-6334

＜申込み先＞

〒367-0027 埼玉県本庄市五十子2-10-23 寺田 茂弘 宛
(全日本実業団パワーリフティング連盟 事務局)
Mail：jitsugyoudan.power@gmail.com

下表に必要事項をご記入の上、 9月11日(金) までにご返送をお願いいたします。

所 属 名：

代表者名：

第 3 8 回 全日本教職員パワーリフティング選手権大会役員届出表

- * 協力いただける役目に○印を記入し、必要事項を記入願います。
* 競技役員につきましては、人数の関係で調整させて頂き、ご希望に添えない場合もあります。
(競技役員：放送係・進行係・GoodLift・補助員、等)

氏 名	希望競技役員 (○・希望を書いて下さい)
例：教職 太郎	陪審員 (級) <u>審判員</u> (栃木県 2級)・競技役員 ()
	陪審員 (級)・審判員 (級)・競技役員 ()
	陪審員 (級)・審判員 (級)・競技役員 ()
	陪審員 (級)・審判員 (級)・競技役員 ()
	陪審員 (級)・審判員 (級)・競技役員 ()
	陪審員 (級)・審判員 (級)・競技役員 ()